

北区の震度分布図

発生確率は今後30年以内に地震が起こる予測値（平成26年1月1日現在）

南海トラフ巨大地震

マグニチュード 9.0～9.1



東南海・南海地震

マグニチュード 7.9～8.6
発生確率 70%程度



上町断層地震

マグニチュード 7.5～7.8
発生確率 2～3%
活断層の中では発生確率の高いグループ



生駒断層帯地震

マグニチュード 7.3～7.7
発生確率 0～0.1%



有馬高槻断層帯地震

マグニチュード 7.3～7.7
発生確率 0～0.03%



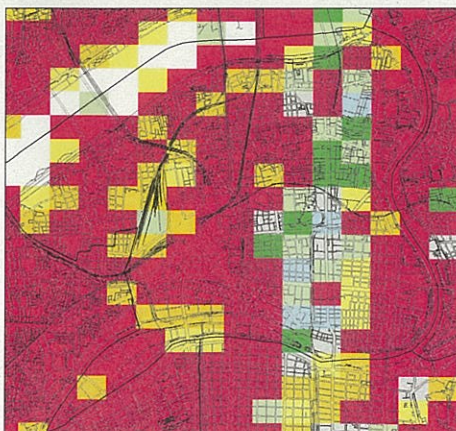
中央構造線断層帯地震

マグニチュード 7.7～8.1
発生確率 0.06～14%



震度7 震度6強 震度6弱 震度5強 震度5弱 震度4以下

北区の液状化予測図（南海トラフの最大クラスの地震）



PL値

25～	大
20～25	
15～20	
10～15	中
5～10	
0～5	小
なし	

0 0.5 1 1.5 2 km 1:25,000